

【様式 1-1】

## 葛巻町橋梁長寿命化修繕計画



令和6年3月

葛巻町

## 目 次

1 設計概要 .....	1
2 長寿命化修繕計画の対象橋梁 .....	3
3 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針 .....	6
4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替に係わる費用の縮減に関する基本的な方針 .....	8
5 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期 .....	12
6 長寿命化修繕計画による効果 .....	16
7 学識経験者による意見聴取 .....	17

# 1 設計概要

## 1-1 背景

葛巻町が管理する橋長 2m 以上の道路橋は令和 5 年 9 月現在で 150 橋あります。そのうち橋長 15m 以上は 47 橋 (31%) あり、橋長 15m 未満は 103 橋 (69%) あります。15m 未満の橋梁のうち 5m 未満は 48 橋 (全体の 32%) あり、その内 2 橋を除く 46 橋が BOX カルバートです。

管理橋梁の一覧を「表 1 葛巻町管理橋梁一覧表」に示します。

表 1 葛巻町管理橋梁一覧表

橋種	上部工形式	15m以上	10m以上	5m以上	5m未満	上部工形式別橋梁数合計	橋梁数合計
BOX	RC溝構(BOXカルバート)	-	2	21	45	68	69
	鋼製アーチカルバート	-	-	-	1	1	
RC橋	RC中実床版	-	-	6	2	8	17
	RCT桁	2	2	1	-	5	
	アーチ橋(RC橋)	1	-	-	-	1	
	その他(組立橋)	-	-	3	-	3	
PC橋	プレテン床版	-	-	2	-	2	36
	プレテン中空床版	17	7	6	-	30	
	ポステン中空床版	1	-	-	-	1	
	ポステンT桁	3	-	-	-	3	
鋼橋	I桁(鋼橋)	4	-	-	-	4	25
	H形鋼	17	3	-	-	20	
	その他(鋼橋)	-	-	1	-	1	
木橋	木橋	-	-	1	-	1	1
複合	I桁(鋼橋)+RCT桁	1	-	-	-	1	2
	プレテン中空床版+RCT桁	1	-	-	-	1	
合計		47	14	41	48	150	150

管理橋梁を架設年別に示した図を「図 1 架設-橋梁数 (累計橋梁数) グラフ」に示します。

管理橋梁の特徴として、高度経済成長期である 1973~1991 年の間に約 5 割にあたる 72 橋が架設されており、管理橋梁の高齢化が着実に進んでいます。

現在、供用年数が 50 年以上の橋梁数は、次頁「図 2 供用年(現在、10 年後、20 年後)-橋梁数(橋梁割合) グラフ」に示すように 41 橋 (27%) に対し、20 年後の 2043 年度には 113 橋 (75%) に増大し、全体の約 8 割を占めることから、適切な修繕計画による維持管理が必要です。

(\*1 50 年：橋梁(鉄筋コンクリート)の法定耐用年数で財務省令第 81 号 減価償却資産の耐用年数等に関する省令に記載)

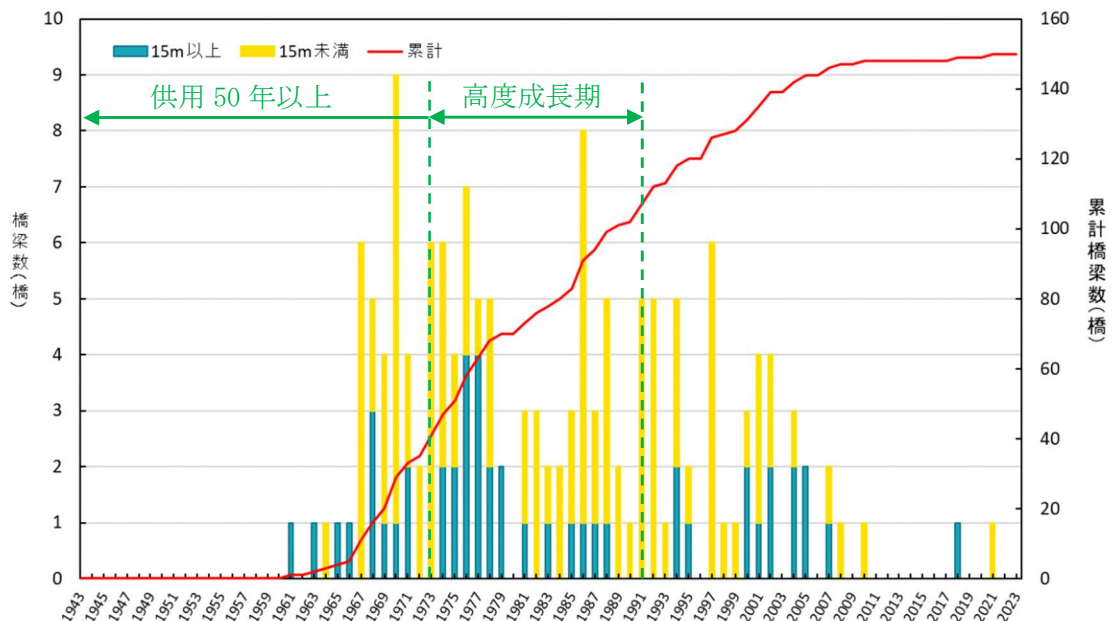


図 1 架設-橋梁数 (累計橋梁数) グラフ

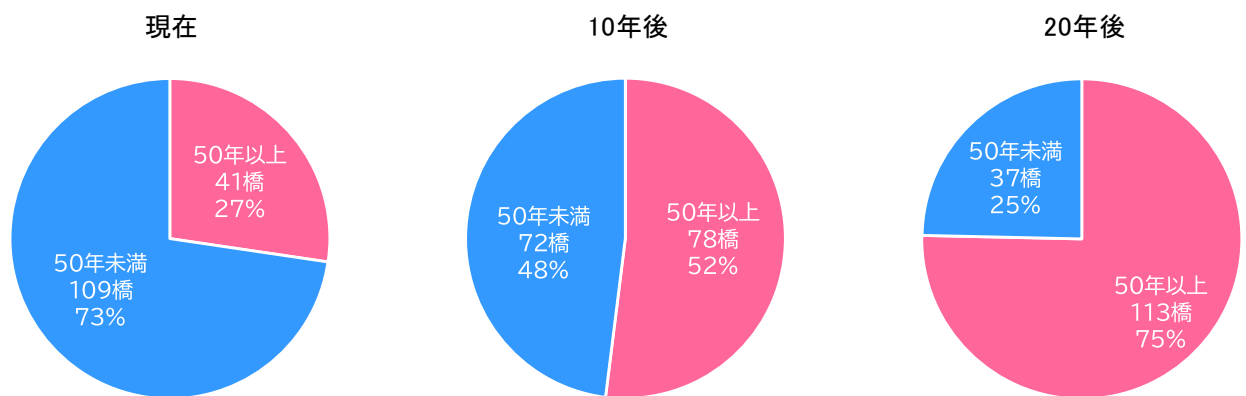


図 2 供用年(現在、10年後、20年後)-橋梁数(橋梁割合)グラフ

## 1-2 目的

本修繕計画の目的は、平成21年度及び令和元年度に策定した「葛巻町橋梁長寿命化修繕計画」(以下、「修繕計画」と称す)で実施してきた維持管理計画と、令和3年度～令和4年度に実施した最新の点検結果による修繕計画の見直しであります。

- 1) 葛巻町は平成21年度に第1回、令和元年度に第2回の「修繕計画」を策定し、橋梁の耐用年数の延長と、修繕・架け替え費用の縮減、予算の平準化および重要な道路ネットワークの安全性・信頼性の確保を実現するために、それまでの事後保全型から予防保全型への転換を継続中です。実施状況を「表2 橋梁維持管理状況(H24～R5)」に示します。
- 2) 第3回目となる本修繕計画では、最新の点検結果を踏まえた適切な維持管理による長寿命化により、道路ネットワークの安全性・信頼性確保と、効果的・効率的な維持管理のためのコスト縮減や予算の平準化を図ることを目的として、修繕計画を見直すものであります。

表 2 橋梁維持管理状況(H24～R5)

	年度											
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
橋梁点検					○	○				○	○	
修繕計画								○				○
補修工事		2橋		1橋	1橋	1橋	2橋		1橋	3橋	2橋	2橋

## 2 長寿命化修繕計画の対象橋梁

本修繕計画で対象とする葛巻町の管理橋梁を表 3、表 4 に示します。

表 3 長寿命化修繕計画対象橋梁数

	1級町道	2級町道	その他	合計
計画策定橋梁数	19 橋	50 橋	81 橋	150 橋
橋長 15m以上	4 橋	7 橋	36 橋	47 橋
10m以上	3 橋	2 橋	9 橋	14 橋
5m以上	7 橋	16 橋	18 橋	41 橋
5m未満	5 橋	25 橋	18 橋	48 橋

表 4 長寿命化修繕計画の対象橋梁（全 150 橋）

整理番号	橋梁番号	橋梁名	道路種別	路線名	交差名	橋長(m)	有効幅員(m)	全幅員(m)	面積(m <sup>2</sup> )	径間数	構造形式	架設年度	供用年数
													2023現在
1	1-1	馬淵橋	1級	馬淵線	馬淵川	47	4	4.8	188	2	鋼H形桁	1976	47
2	2-1	田野橋	1級	小田田野線	馬淵川	35.1	4	4.6	140.4	2	鋼桁	1966	57
3	3-1	やなぎ橋	1級	坂待屋鷹ノ巣線	星野川	8.4	5	6	42	1	PCブレン中空床版	1978	45
4	3-2	役屋橋	1級	坂待屋鷹ノ巣線	星野川	14.3	7	8.2	100.1	1	PCブレン中空床版	1995	28
5	3-3	カルバート1	1級	坂待屋鷹ノ巣線	-	2.6	6.9	7.4	17.94	1	BOXカルバート	1991	32
6	4-1	横打橋	1級	横打馬場線	星野川	5.2	7	8.2	36.4	1	BOXカルバート	1989	34
7	4-2	一ツ橋	1級	横打馬場線	星野川	2	8	9.3	16	1	BOXカルバート	1987	36
8	4-3	二ツ橋	1級	横打馬場線	星野川	5.8	6.6	7.8	38.28	1	BOXカルバート	1986	37
9	4-4	カルバート2	1級	横打馬場線	-	2.1	6.5	9.3	13.65	1	BOXカルバート	1989	34
10	4-5	上中屋敷橋	1級	横打馬場線	星野川	8.9	6.8	10.3	60.52	1	BOXカルバート	1992	31
11	4-6	中屋敷橋	1級	横打馬場線	星野川	13.9	6.8	10.3	94.52	1	BOXカルバート	1994	29
12	5-1	上柵ノ木橋	1級	柵ノ木土谷川線	吉ヶ沢川	16.6	8.5	9.7	141.1	1	PCブレン中空床版	2001	22
13	5-2	上の橋	1級	柵ノ木土谷川線	宮沢	5.3	9	10.2	47.7	1	BOXカルバート	2002	21
14	6-1	カルバート4	1級	小屋瀬塚森線	水尻沢川	2.1	5.6	6.1	11.76	1	BOXカルバート	1981	42
15	6-2	尻喰橋	1級	小屋瀬塚森線	山形川	2	5.3	6.3	10.6	1	BOXカルバート	1981	42
16	8-1	岩瀬張橋	1級	茶屋場岩瀬張線	元町川	14.1	4.5	5.7	63.45	1	PCブレン中空床版	2008	15
17	9-1	江刈川橋	1級	高家領線	江刈川	7	18	19	126	1	RC中実床版	1978	45
18	10-1	今待橋	1級	四日市中村線	押田内川	8.5	5.3	6.5	45.05	1	PCブレン床版	1985	38
19	10-2	小苗代橋	1級	四日市中村線	馬淵川	48.7	5	6	243.5	3	RCT桁	1969	54
20	101-1	田屋橋	2級	田屋線	馬淵川	31.1	3.6	4.2	111.96	2	鋼H形桁+RCT桁	1965	58
21	102-1	一ノ渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	7	5	6.2	35	1	BOXカルバート	1997	26
22	102-2	カルバート6	2級	根地戸線	根地戸川	6	5.1	6.3	30.6	1	BOXカルバート	1997	26
23	102-3	カルバート7	2級	根地戸線	根地戸川	5.5	5	6.2	27.5	1	BOXカルバート	1997	26
24	102-4	カルバート8	2級	根地戸線	根地戸川	8.5	5	6.2	42.5	1	BOXカルバート	1997	26
25	102-5	四の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	7.6	5	6.2	38	1	BOXカルバート	1997	26
26	102-6	五の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	6.8	5.2	6	35.36	1	BOXカルバート	1971	52
27	102-7	六の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	4.7	5	6.2	23.5	1	BOXカルバート	2001	22
28	102-8	七の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	3.8	3	5	11.4	1	BOXカルバート	1973	50
29	102-9	八の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	5	3.6	3.8	18	1	RC組立橋	1973	50
30	102-10	九の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	5	3.8	4	19	1	RC組立橋	1973	50
31	102-11	十の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	5	3.5	3.7	17.5	1	RC組立橋	1974	49
32	102-12	十一の渡橋	2級	根地戸線	根地戸川	5	3.7	3.7	18.5	1	BOXカルバート	1974	49
33	103-1	毛頭沢浅道橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	59.9	2	2.5	119.8	6	鋼H形桁	1976	47
34	103-2	一の瀬橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	12.1	5.8	7	70.18	1	鋼H形桁	1986	37
35	103-3	赤平橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	3.9	4.8	5.8	18.72	1	BOXカルバート	1967	56
36	103-4	藤倉一の渡橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	3	5	5.6	15	1	BOXカルバート	1985	38
37	103-5	藤倉出口橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	4	7	7.6	28	1	BOXカルバート	1986	37
38	103-6	藤倉二の渡橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	3.5	4.8	5.4	16.8	1	BOXカルバート	1986	37
39	103-7	藤倉三の渡橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	3.3	5	5.6	16.5	1	BOXカルバート	1986	37
40	103-8	満庵橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	4	8.8	9.4	35.2	1	BOXカルバート	1986	37

整理番号	橋梁番号	橋梁名	道路種別	路線名	交差名	橋長(m)	有効幅員(m)	全幅員(m)	面積(m <sup>2</sup> )	径間数	構造形式	架設年度	供用年数
													2023現在
41	103-9	上乃橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	3.2	6.8	7.4	21.76	1	BOXカルバート	1986	37
42	103-10	大沢橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	4.3	3.7	4.35	15.91	1	RC中実床版	1967	56
43	103-11	大沢上ノ橋	2級	毛頭沢線	毛頭沢川	3	3.6	4.2	10.8	1	RC中実床版	1967	56
44	105-1	1号橋	2級	土谷川線	土屋川	4	5.1	5.6	20.4	1	BOXカルバート	1984	39
45	105-2	2号橋	2級	土谷川線	-	4.9	5.5	5.5	26.95	1	BOXカルバート	1984	39
46	107-1	荒谷大橋	2級	荒谷上外川線	山形川	11.8	6.4	7.2	75.52	1	鋼H形桁	1971	52
47	107-2	上荒谷橋	2級	荒谷上外川線	荒谷川	5.1	4.6	5.2	23.46	1	BOXカルバート	1972	51
48	107-3	弓弦橋	2級	荒谷上外川線	荒谷川	3.6	4.6	5.2	16.56	1	BOXカルバート	1973	50
49	107-4	カルバート9	2級	荒谷上外川線	荒谷川	5.8	4	4.5	23.2	1	BOXカルバート	1974	49
50	107-5	カルバート10	2級	荒谷上外川線	荒谷川	3.7	4.4	4.4	15.54	1	BOXカルバート	1974	49
51	107-6	カルバート11	2級	荒谷上外川線	荒谷川	3.1	4.1	4.1	13.64	1	BOXカルバート	1975	48
52	107-7	カルバート12	2級	荒谷上外川線	荒谷川	3.1	4.1	4.1	12.71	1	BOXカルバート	1975	48
53	107-8	カルバート13	2級	荒谷上外川線	荒谷川	4.2	4.7	4.7	19.74	1	BOXカルバート	1976	47
54	107-9	カルバート14	2級	荒谷上外川線	荒谷川	3	4.1	4.1	12.3	1	BOXカルバート	1976	47
55	107-10	弓弦部橋	2級	荒谷上外川線	ユゴタ沢	28.2	4.5	5.5	126.9	1	PCボスステンI桁	1977	46
56	107-11	カルバート15	2級	荒谷上外川線	荒谷川	4	6	6	24	1	BOXカルバート	1978	45
57	108-1	カルバート16	2級	田子星野線	-	2.9	5.2	5.8	15.08	1	BOXカルバート	1992	31
58	109-1	大橋	2級	葛巻上外川線	馬淵川	58.4	4	4.5	233.6	4	RCT桁	1963	60
59	110-1	カルバート17	2級	鳩岡打田内線	打田内川	6	5	6.2	30	1	PCプレテン中空床版	1997	26
60	110-2	打田内橋	2級	鳩岡打田内線	打田内川	2.7	4.9	5.7	13.23	1	BOXカルバート	1982	41
61	111-1	カルバート18	2級	上平袖山線	-	3.1	6.2	7.2	19.22	1	BOXカルバート	1993	30
62	114-2	品井沢3号橋	2級	品井沢線	-	5.4	4.7	5.5	25.38	1	RC中実床版	1988	35
63	117-1	西里大橋	2級	三巢子線	馬淵川	46	5	6.2	230	2	PCプレテン中空床版	1988	35
64	117-2	打野橋	2級	三巢子線	暮沢	2.1	5	5	10.5	1	BOXカルバート	1973	50
65	117-3	三巢子橋	2級	三巢子線	-	5	5.1	6.3	25.5	1	BOXカルバート	1992	31
66	118-1	落合橋	2級	江刈小屋瀬線	馬淵川	34.2	5	6	171	2	PCプレテン中空床版	1978	45
67	118-2	小屋瀬橋	2級	江刈小屋瀬線	山形川	16.3	5	6.2	81.5	1	PCプレテン中空床版	2000	23
68	118-3	カルバート19	2級	江刈小屋瀬線	ササブロー沢	3	6.4	7.6	19.2	1	BOXカルバート	2001	22
69	118-4	大斜橋	2級	江刈小屋瀬線	小屋瀬川	9.8	5	6.2	49	1	PCプレテン床版	2001	22
70	121-1	寺田橋	2級	永井田線	馬淵川	48.8	4.5	5.3	219.6	3	RCT桁	1968	55
71	1001-1	下冬部橋	その他	七滝線	馬淵川	46	5	6.2	230	2	PCプレテン中空床版	2005	18
72	1001-2	荒谷1号橋	その他	七滝線	七滝沢	5.5	6.8	7.4	37.4	1	その他(鋼橋)	1969	54
73	1001-3	カルバート21	その他	七滝線	七滝沢	2.3	4	4	9.2	1	BOXカルバート	1998	25
74	1001-4	カルバート22	その他	七滝線	七滝沢	2.3	3.7	3.7	8.51	1	BOXカルバート	1982	41
75	1001-5	下七滝橋	その他	七滝線	七滝沢	5.3	2.6	3.1	13.78	1	木橋	1982	41
76	1015-1	前里橋	その他	前岩線	馬淵川	43	2.5	3.7	107.5	2	PCプレテン中空床版	2007	16
77	1018-1	寺畑橋	その他	寺畑線	馬淵川	30.5	3	3.7	91.5	1	鋼H形桁	1970	53
78	1019-1	触沢橋	その他	中野線	馬淵川	30	4	4.8	120	1	鋼H桁	1971	52
79	1021-1	尻高橋	その他	尻高線	馬淵川	19	4.1	4.5	77.9	1	RCアーチ橋	1961	62
80	1022-1	カルバート24	その他	支部内境ノ沢線	-	2	4.6	7	9.2	1	BOXカルバート	1990	33
81	2003-1	カルバート25	その他	野辺坂線	-	2.5	10	10	25	1	BOXカルバート	1992	31
82	2010-1	上村橋	その他	上村線	馬淵川	40	4	5	160	2	PCプレテン中空床版	1977	46
83	2011-1	垂柳橋	その他	垂柳線	馬淵川	30	3.6	4.3	108	1	鋼H桁	1971	52
84	2013-1	古川戸橋	その他	古川戸線	馬淵川	40	3.6	4.3	144	2	鋼H桁	1968	55
85	2014-1	平船橋	その他	平船線	馬淵川	40	4	5	160	2	PCプレテン中空床版	1979	44
86	2017-1	砂子橋	その他	砂子線	馬淵川	46	4	5	184	2	鋼H形桁	1979	44
87	2034-1	沢口橋	その他	沢口線	元町川	17.5	5	6.2	87.5	1	PCプレテン中空床版	1994	29
88	2035-1	茅平橋	その他	元町線	元町川	15.3	4	5	61.2	1	PCプレテン中空床版	1981	42
89	2039-1	岩井沢橋	その他	葛巻上外川線	外川川	16.1	3.6	4.2	57.96	1	鋼H形桁	1968	55
90	2039-2	下外川橋	その他	葛巻上外川線	外川川	14	3.7	4.3	51.8	2	RCT桁	1968	55
91	2039-3	向野沢橋	その他	葛巻上外川線	外川川	9.5	3.6	4.2	34.2	1	RCT桁	1968	55
92	2039-4	高橋	その他	葛巻上外川線	-	24.5	4.1	5.4	100.45	1	鋼H形桁	2002	21
93	2039-5	鍋滝橋	その他	上外川線	外川川	12.5	4	4.7	50	1	鋼H形桁	1964	59
94	2039-6	カルバート26	その他	上外川線	外川川	2	5	5.5	10	1	BOXカルバート	1988	35
95	2039-7	中外川橋	その他	上外川線	外川川	16.4	5.3	6.5	86.92	1	PCプレテン中空床版	1986	37

整理番号	橋梁番号	橋梁名	道路種別	路線名	交差名	橋長(m)	有効幅員(m)	全幅員(m)	面積(m2)	径間数	構造形式	架設年度	供用年数
													2023現在
96	2039-8	笹台橋	その他	上外川線	外川川	8.5	4	4.7	34	1	PCブレン床版	1969	54
97	2043-1	赤石野橋	その他	赤石野線	山形川	26.6	5	5.8	133	1	鋼H形桁	1975	48
98	2044-1	五葉窪橋	その他	五葉窪線	山形川	20.9	4	4.8	83.6	1	鋼H形桁	1976	47
99	2045-1	水ノ石橋	その他	黒森赤石野線	山形川	2	6.1	6.7	12.2	1	BOXカルバート	1977	46
100	2046-1	小屋畑橋	その他	小屋ノ畑線	山形川	26.4	4.5	5.7	118.8	1	PCボス騰中空床版	2000	23
101	2047-1	繫橋	その他	繫線	-	20.8	4	4.8	83.2	1	鋼H形桁	1976	47
102	2048-1	九蔵坂橋	その他	九蔵坂線	山形川	20.1	4	4.8	80.4	1	鋼H形桁	1975	48
103	2050-1	カルバート27	その他	粒来安孫線	-	3.2	4	3.5	12.8	1	鋼製アーチカルバート	1972	51
104	2053-1	中沢口橋	その他	中沢土谷川線	吉ヶ沢川	8.4	4	5.2	33.6	1	PCブレン中空床版	1988	35
105	2063-1	畑橋	その他	蒲沢東線	土谷川	7.4	6.5	7.7	48.1	1	PCブレン中空床版	1992	31
106	2065-1	元木橋	その他	元木線	土谷川	18.6	4.5	5	83.7	1	PCブレン中空床版	2004	19
107	2066-1	月見大橋	その他	松ヶ沢線	土谷川	20	4	4.5	80	1	PCブレン中空床版	2004	19
108	2068-1	兎沢橋	その他	渋谷地線	土谷川	20	4	4.5	80	1	PCブレン中空床版	2004	19
109	2068-2	志民沢橋	その他	渋谷地線	松ヶ沢	6.8	3.7	4	25.16	1	BOXカルバート	2010	13
110	2074-1	1号橋	その他	山蛭線	-	7	3.7	4.1	25.9	1	RC中実床版	2004	19
111	2074-2	2号橋	その他	山蛭線	-	5.3	3.6	4	19.08	1	RC中実床版	1967	56
112	2074-3	3号橋	その他	山蛭線	-	5	3.6	4	18	1	RC中実床版	1967	56
113	2074-4	4号橋	その他	山蛭線	-	5	3.6	4	18	1	RC中実床版	1967	56
114	2075-1	カルバート28	その他	小屋瀬塚森線	山形川	3.6	5.1	5.8	18.36	1	BOXカルバート	1969	54
115	2075-2	カルバート29	その他	小屋瀬塚森線	山形川	8.2	5.1	5.7	41.82	1	BOXカルバート	1970	53
116	2075-3	カルバート30	その他	小屋瀬塚森線	山形川	7	5.35	5.95	37.45	1	BOXカルバート	1970	53
117	2075-4	カルバート31	その他	小屋瀬塚森線	山形川	3.6	5	5.4	18	1	BOXカルバート	1970	53
118	2075-5	カルバート32	その他	小屋瀬塚森線	山形川	3.6	5	5.5	18	1	BOXカルバート	1970	53
119	2075-6	カルバート33	その他	小屋瀬塚森線	山形川	7.2	5	5.7	36	1	BOXカルバート	1970	53
120	2075-7	カルバート34	その他	小屋瀬塚森線	山形川	2.6	4.7	5.4	12.22	1	BOXカルバート	1970	53
121	2075-8	カルバート35	その他	小屋瀬塚森線	山形川	3.6	5	5.4	18	1	BOXカルバート	1970	53
122	2075-9	カルバート36	その他	小屋瀬塚森線	山形川	5.2	5.6	5.8	29.12	1	BOXカルバート	1970	53
123	2079-1	幼駒橋	その他	愛羅瀬線	山形川	9.4	3.6	4.4	33.84	1	RCT桁	1966	57
124	2079-2	愛羅瀬川橋	その他	愛羅瀬線	山形川	5	4	5		1	BOXカルバート	1987	36
125	2080-1	小屋瀬橋	その他	小屋瀬保育園線	山形川	15.5	4	5.2	62	1	PCブレン中空床版	1985	38
126	2081-1	茶屋場橋	その他	茶屋場橋線	元町川	23.7	4	5	94.8	1	PCブレン中空床版	1987	36
127	2085-1	鈴ヶ口橋	その他	鈴鹿口線	丸瀬川	10.2	8.6	9.4	87.72	1	RCT桁	1973	50
128	2087-1	カルバート37	その他	粒来線	外安孫沢	2.9	5	5	14.5	1	BOXカルバート	1991	32
129	2087-2	カルバート38	その他	粒来線	外安孫沢	3.1	5	5	15.5	1	BOXカルバート	1991	32
130	2087-3	カルバート39	その他	粒来線	外安孫沢	3.1	5	5	15.5	1	BOXカルバート	1991	32
131	2087-4	カルバート40	その他	粒来線	外安孫沢	2.8	5	5	14	1	BOXカルバート	1991	32
132	2091-1	佐ノ渡橋	その他	佐ノ渡線	星野川	14	5	6.2	70	1	PCブレン中空床版	2007	16
133	2092-1	上ノ橋	その他	小田上の橋線	馬瀬川	43.5	5	6.2	217.5	1	鋼桁	2002	21
134	3004-1	野中向橋	その他	野中向線	馬瀬川	45.6	3.6	4.4	164.16	2	鋼H形桁	1974	49
135	3007-1	大沢口橋	その他	大沢中崎線	馬瀬川	47.1	4	4.8	188.4	2	PCボス騰T桁	1977	46
136	3012-1	カルバート41	その他	橋場佐比内線	-	2.3	4.7	5.8	10.81	1	BOXカルバート	1999	24
137	3014-1	押田内橋	その他	押田内線	今待川	2.8	4.2	4.8	11.76	1	BOXカルバート	2000	23
138	3023-1	中村橋	その他	六角線	馬瀬川	47	5	6	235	2	PCボス騰T桁	1977	46
139	3033-1	追鍋橋	その他	追鍋線	馬瀬川	25.16	3.5	4.7	88.06	1	鋼H形桁	2019	4
140	3036-1	袖山口橋	その他	五日市袖山線	馬瀬川	55.9	5	6	279.5	3	PCブレン中空床版	1983	40
141	3049-1	カルバート42	その他	滝沢上外川線	カゲハナ沢	12.5	5	6	62.5	1	PCブレン中空床版	1983	40
142	3049-2	カゲハナ橋	その他	滝沢上外川線	カゲハナ沢	13	5	6	65	1	PCブレン中空床版	1983	40
143	3052-1	中ノ沢橋	その他	上外川塚森線	上外川	16.2	5.5	6.5	89.1	1	鋼H形桁	1978	45
144	3052-2	2号橋梁	その他	山外川塚森線	外川川	10.4	5	5.8		1	PCブレン中空床版	1988	35
145	3054-1	車門橋	その他	車門線	馬瀬川	45.2	5	6.2	226	2	鋼桁	1995	28
146	3057-1	西里橋	その他	三菓子本木線	三菓子川	5	4	4.2	20	1	BOXカルバート	2002	21
147	3058-1	カルバート43	その他	三菓子線	-	5.8	5	5.8	29	1	BOXカルバート	1994	29
148	3059-1	本木橋	その他	本木遠矢場線	馬瀬川	20	3.5	4.3	70	1	鋼H形桁	1974	49
149	3059-2	遠矢場橋	その他	本木遠矢場線	馬瀬川	27	6.5	7.7	175.5	1	鋼桁	1994	29
150	3061-1	山毛橋	その他	江刈小屋瀬線	小屋瀬川	10.4	5	5.8	52	1	PCブレン中空床版	1976	47

### 3 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

#### 3-1 健全度の把握の基本的な方針

##### 1) 方針.1 橋梁定期点検の実施

近接目視点検を基本とした橋梁定期点検を原則5年に1回の頻度で実施します。

点検方法は「表5 点検要領一覧表」に示す基準類に準拠します。定期点検結果から橋梁の健全度を把握します。また健全度は「表6 健全性の診断区分」に基づき健全性の診断を行います。

表5 点検要領一覧表

名称	発行所	発行年月日
橋梁定期点検要領	国土交通省 道路局 国道・技術課	平成31年3月
道路橋定期点検要領	国土交通省 道路局	平成31年2月
岩手県道路橋定期点検要領	岩手県県土整備部 道路環境課	令和2年3月

表6 健全性の診断区分

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

##### 2) 方針.2 劣化原因(漏水・滞水・排水状況)の確認

橋梁の主な損傷原因には水が大きく関係し、確実な排水対策は、橋梁の長寿命化に大きく影響していく。よって、定期点検では以下の内容も確認する。

- ① 橋面防水工の設置有無及び機能状況を確認する。
- ② 伸縮装置からの漏水有無と漏水の原因を確認する。
- ③ 橋面の土砂堆積及び排水状況を確認する。



### 3-2 日常的な維持管理に関する基本方針

橋梁を良好な状態に保つため、定期パトロール・維持修繕などの実施を徹底します。

#### 1) 日常パトロールの実施

橋梁に生じている損傷の早期発見並びに第三者被害の懸念される損傷（主に路面上に生じている損傷）について日常パトロールを実施します。

表 7 日常パトロール実施表

実施者	職員	実施頻度	随時	点検場所	橋面
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁の路面から目視可能な範囲の部材を点検する。</li> <li>・点検結果はチェックリストに記載する。</li> <li>・異常を発見した場合は写真撮影と概略損傷図を作成する。</li> <li>・住民と連携した橋梁の安全体制に努める。</li> </ul>				

#### 2) 日常的な維持管理の取組

日常的な維持管理の継続は橋梁の長寿命化に繋がることから、日常の損傷確認時や住民からの情報収集時に以下に示す修繕を実施します。

- ① 排水管・排水樹の土砂つまりの清掃
- ② 橋面の小規模な凹凸の修繕と土砂堆積の撤去・清掃

#### 3) 定期パトロールの実施

橋梁点検結果から構造安全性に影響する損傷や第三者被害が懸念される損傷は、定期パトロールを年2回実施し、損傷の進行状況を確認します。また補修を実施した橋梁がある場合には、補修箇所の変状確認を行います。

表 8 定期パトロール実施表

実施者	職員	実施頻度	年2回程度	点検場所	診断結果Ⅲ以上
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には橋面・桁下を対象とする。特に橋梁点検の結果から著しい損傷若しくは損傷の進行により橋梁の安全性が懸念される損傷について確認する。その際、損傷発生位置並びに進行状況について概略点検する。 (Ⅲ判定橋梁および2次部材の劣化が著しい損傷対象)</li> <li>・損傷が著しく進行している場合は、専門家に連絡し損傷を確認する。</li> <li>・緊急性を伴う損傷を発見した場合は、直ちに交通規制を行う等の対策を実施する。</li> <li>・地域住民から橋梁の異常について適宜、聞き取りを行う。</li> </ul>				

#### 4) 異常時パトロールの実施

地震(震度5弱以上)、台風、大雨などの自然災害時及び異常気象時の発生時に、交通安全性の確保、第三者被害の防止及び構造安全性の確保を目的として異常時点検を実施します。

表 9 異常時パトロール実施表

実施者	職員	実施頻度	異常時	点検場所	全部材
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁の橋面から目視可能な範囲を点検する。</li> <li>・点検結果はチェックリストに記載する。</li> <li>・異常を発見した場合は写真撮影と概略損傷図を作成する。</li> <li>・緊急性を伴う損傷を発見した場合は、直ちに交通規制を行う等の対策を実施する。</li> </ul>				

## 4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替に係わる費用の縮減に関する基本的な方針

### 4-1 予防保全型管理の実施

葛巻町では令和元年に策定した長寿命化修繕計画を基に予防保全型管理を継続中です。本計画でも前回計画を踏襲し予防保全型の管理を基本方針とします。

大切な資産である道路ストックを長く大事に保全し、安全で安心な道路サービスの提供やライフサイクルコストの縮減等を図るため、定期的な点検や日常の維持管理により、早期に損傷を発見し、事故や架替、大規模な修繕に至る前に対策を実施します。



図 3 予防保全型管理の実施

### 4-2 マネジメントサイクルの継続的实施

マネジメントサイクルにより、計画的な点検・修繕の実施を効率的に行い、サイクル効果による劣化の特性(劣化原因・劣化速度等)や適切な補修工法の把握が可能となり、必要な投資予算の確保や修繕時期の設定による修繕コストの縮減と長寿命化が実現します。

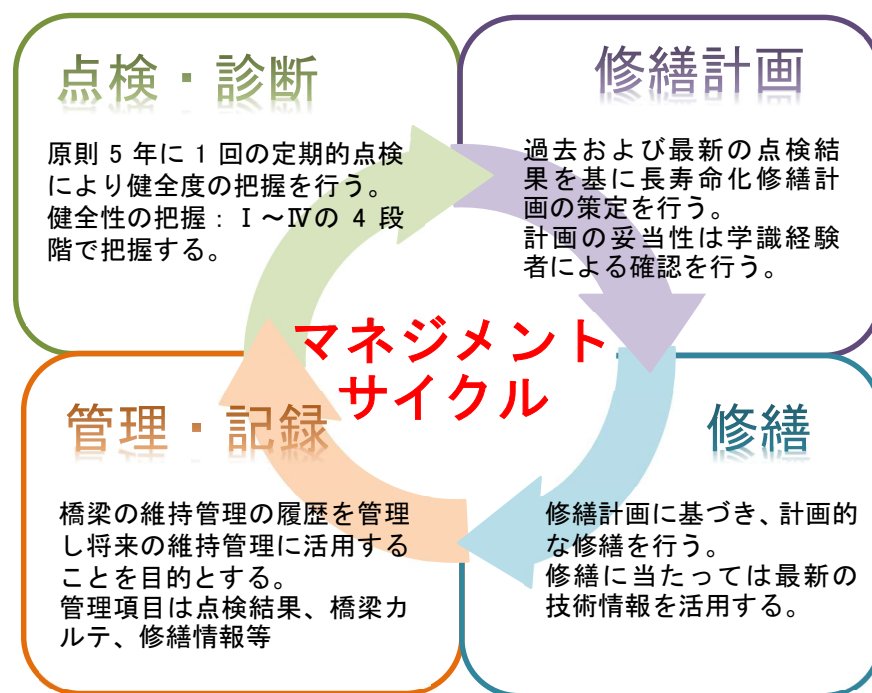


図 4 マネジメントサイクル

### 4-3 葛巻町の特徴を考慮した維持管理プランの実施

供用環境条件を考慮した修繕内容を示します。

葛巻町の地域的な特徴と橋梁の使用状況を総合的に判断した結果、下記に示す供用環境状況が判明しました。これらの状況から橋梁の補修優先度を考慮します。

- ① 宅地、公共施設周辺の生活用道路として多く利用される・・・15橋 (10%)
- ② 山間部で産業道路として使用される (風力発電・酪農関係)・・・22橋 (15%)
- ③ 田園地で特定の人が利用する橋梁・・・15橋 (10%)
- ④ 通行止め、使用されていない橋梁・・・3橋 (1%)

① 住宅地・公共施設



② 山間部(産業道路)



③ 田園地



④ 通行止め、未使用



写真 1 供用環境条件別の状況写真

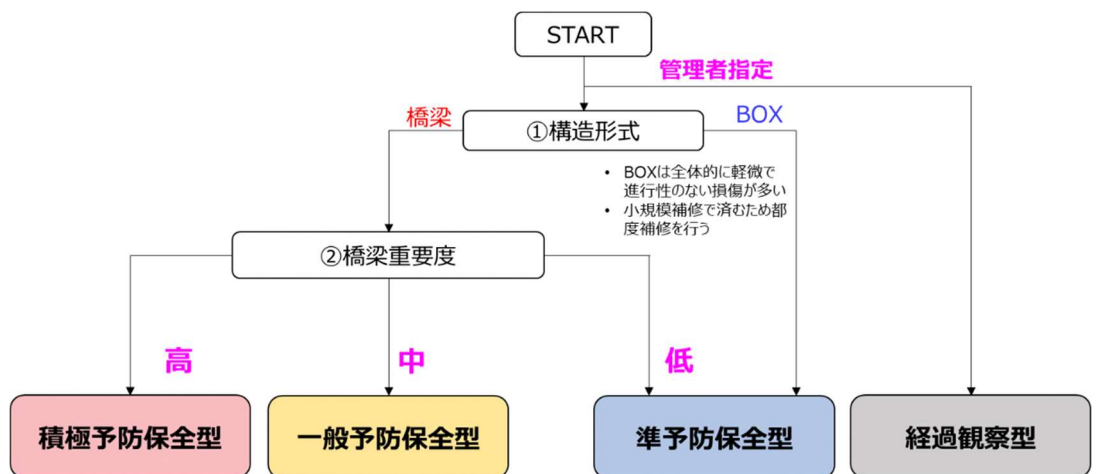


図 5 劣化特性および環境条件を考慮した維持管理フロー

フローに基づき設定した維持管理プランを表 10 に示します。

表 10 維持管理プラン一覧表

		維持管理プラン				経過観察型
		積極予防保全型	一般予防保全型	準予防保全型		
プランの説明		Ⅱ判定で補修実施。劣化部及び原因の除去、必要に応じた予防保全を実施	Ⅱ判定の中期以降で補修実施。劣化部及び原因の除去を実施	定期点検（5年）で劣化変状の確認。Ⅱ判定の後期以降で点検結果から状況に応じた対策を検討		定期点検（5年）で劣化変状の確認。点検結果に応じて対策工を検討または通行止め措置の後撤去を実施
構造種別		橋梁	橋梁	橋梁	BOX (劣化が少ない)	管理者指定
橋梁重要度		高	中	低	-	
①	使用頻度	多い	中・少ない	ほぼなし	-	
②	迂回路 孤立住宅	孤立住宅あり (産業道路・市街地を除く)	孤立住宅あり (迂回路が速く有効性が低い)	孤立住宅なし	-	
③	使用状況	産業道路（風力）	産業道路（酪農）	-	-	
④	周辺状況	市街地ほか	-	-	-	
対象橋梁数（橋）		32 21%	35 23%	10 7%	69 46%	4 3%

#### 4-4 集約化・撤去、機能縮小等による費用の縮減

老朽化対策に必要な費用の縮減と、安全で安心な交通環境の提供を目的として、社会経済情勢や施設の利用状況等の変化に応じた適切な配置のため「図 7 集約化・撤去対象橋梁選定フロー」による、集約化・撤去、機能縮小等についての方針を定め、実行します。

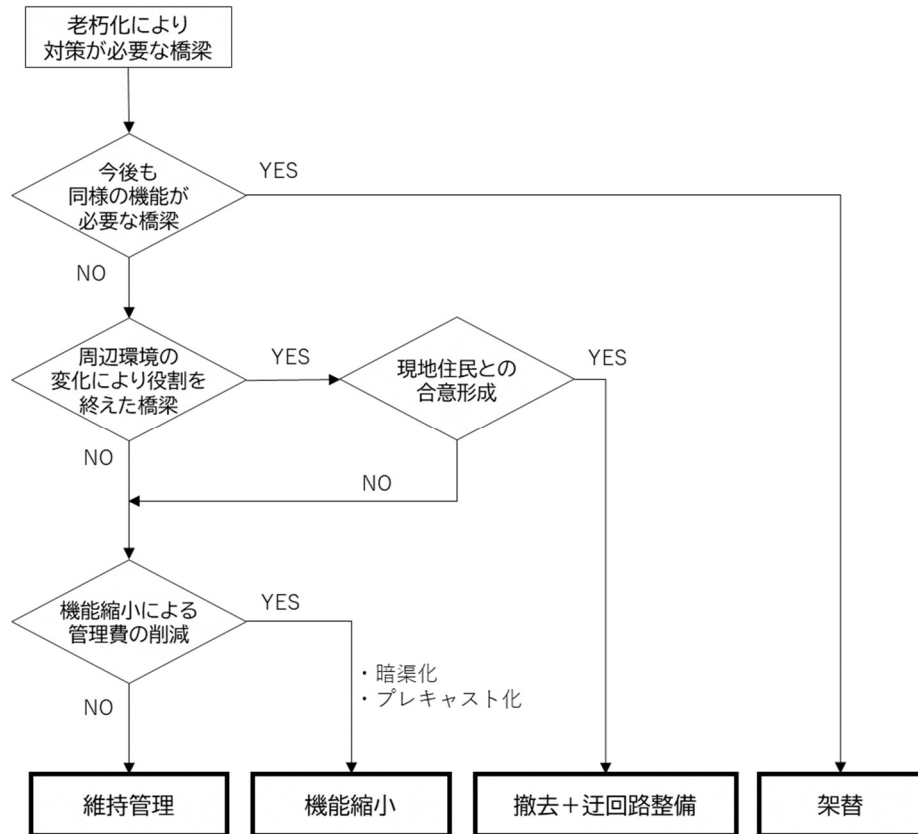


図 7 集約化・撤去対象橋梁選定フロー

#### 4-5 新技術の活用

定期点検の効率化や高度化、修繕措置等の省力化や費用縮減などを図るため、積極的に新技術等の活用の検討を行います。本計画に基づく定期点検や修繕等の対策を実施するにあたって、より効率的な実施内容となるよう検討・選択します。



図 8 メンテナンスサイクルにおける新技術の活用

PCプレテン中空床版橋の点検において、新技術である画像解析システムを活用し、打音検査が必要な橋梁のスクリーニングを実施することで、作業を効率化、最大6割程度のコスト縮減を目指します。

技術開発は今後さらに進展していき、性能カタログは更新・拡充されていくことから、常に最新の動向に注視し、新たな技術の適用性を踏まえて比較検討を行っていきます。

## 5 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

表 11 修繕計画【様式 1-2】

橋梁 番号	橋梁名	上部工形式	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	健全 性	維持管理 プラン	対策の内容・時期											
									点検予定時期					対策を実施すべき時期						
									2024年度 R6	2025年度 R7	2026年度 R8	2027年度 R9	2028年度 R10	2029年度 R11	2030年度 R12	2031年度 R13	2032年度 R14	2033年度 R15		
1021-1	尻高橋	R Cアーチ橋	19.00	1961	62	2022	Ⅲ	経過観察型									7,746	7,746		
109-1	大橋	R C T 桁	58.40	1963	60	2022	Ⅲ	経過観察型	17,454											
3004-1	野中向橋	H形鋼	45.60	1974	49	2022	Ⅱ	一般予防保全型		23,237	23,237	23,237								
2085-1	鈴ヶ口橋	R C T 桁	10.20	1973	50	2022	Ⅱ	一般予防保全型					7,966							
102-11	十の渡橋	R C 組立橋	5.00	1974	49	2021	Ⅱ	準予防保全型					13,360							
1018-1	寺畑橋	H形鋼	30.50	1970	53	2022	Ⅱ	積極予防保全型					13,941	13,941						
3049-2	カゲハナ橋	P Cプレテン中空床版	13.00	1983	40	2022	Ⅱ	積極予防保全型					8,402							
107-1	荒谷大橋	H形鋼	11.80	1971	52	2021	Ⅱ	積極予防保全型									12,252	12,251		
2044-1	五葉窪橋	H形鋼	20.90	1976	47	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
1019-1	触沢橋	鋼 I 桁	30.00	1971	52	2022	Ⅱ	積極予防保全型											13,398	
3017-2	寺田橋	R C T 桁	48.84	1968	55	2022	Ⅱ	積極予防保全型												10,000
2047-1	繁橋	H形鋼	20.80	1976	47	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
2048-1	九蔵坂橋	H形鋼	20.10	1975	48	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
1001-2	荒谷1号橋	その他(鋼橋)	5.50	1969	54	2021	Ⅱ	積極予防保全型												
2039-8	笹台橋	P Cプレテン床版	8.50	1969	54	2021	Ⅱ	積極予防保全型												
3023-1	中村橋	P CポステンT桁	47.00	1977	46	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
118-1	落合橋	P Cプレテン中空床版	34.20	1978	45	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
2014-1	平船橋	P Cプレテン中空床版	40.00	1979	44	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
3036-1	袖山口橋	P Cプレテン中空床版	55.90	1983	40	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
118-2	小屋瀬橋	P Cプレテン中空床版	16.30	2000	23	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
3007-1	大沢口橋	P CポステンT桁	47.10	1977	46	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
2046-1	小屋畑橋	P Cポステン中空床版	15.50	2000	23	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
2063-1	畑沢橋	P Cプレテン中空床版	7.40	1992	31	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
10-2	小苗代橋	P Cプレテン中空床版-R C T 桁	48.70	1969	54	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
107-10	弓弦部橋	P CポステンT桁	28.20	1977	46	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
2017-1	砂子橋	H形鋼	46.00	1979	44	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
2053-1	中沢口橋	P Cプレテン中空床版	8.40	1988	35	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
1-1	馬淵橋	H形鋼	47.00	1976	47	2022	Ⅱ	積極予防保全型												
101-1	田屋橋	鋼 I 桁+R C T 桁	31.10	1965	58	2022	Ⅱ	一般予防保全型												
2013-1	古川戸橋	H形鋼	40.00	1968	55	2022	Ⅱ	一般予防保全型												
3059-1	本木橋	H形鋼	20.00	1974	49	2022	Ⅱ	一般予防保全型												
103-1	毛頭沢栈道橋	H形鋼	59.90	1976	47	2022	Ⅱ	一般予防保全型												
2011-1	垂柳橋	鋼 I 桁	30.00	1971	52	2022	Ⅱ	一般予防保全型												
2039-3	向野沢橋	R C T 桁	9.50	1968	55	2021	Ⅱ	一般予防保全型												
3052-1	中ノ沢橋	H形鋼	16.20	1978	45	2022	Ⅱ	一般予防保全型												
103-2	一の瀬橋	H形鋼	12.10	1986	37	2021	Ⅱ	一般予防保全型												
103-10	大沢橋	R C 中実床版	4.30	1967	56	2021	Ⅱ	一般予防保全型												

点検予定時期

対策を実施すべき時期

橋梁 番号	橋梁名	上部工形式	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	健全 性	維持管理 プラン	対策の内容・時期											
									2024年度 R6	2025年度 R7	2026年度 R8	2027年度 R9	2028年度 R10	2029年度 R11	2030年度 R12	2031年度 R13	2032年度 R14	2033年度 R15		
2-1	田野橋	H形鋼	35.10	1966	57	2022	II	一般予防保全型												
2039-1	岩井沢橋	H形鋼	16.10	1968	55	2022	II	一般予防保全型												
2010-1	上村橋	PCプレテン中空床版	40.00	1977	46	2022	II	一般予防保全型												
3-1	やなぎ橋	PCプレテン中空床版	8.40	1978	45	2021	II	一般予防保全型												
2080-1	小屋瀬橋	PCプレテン中空床版	15.50	1985	38	2022	II	一般予防保全型												
3052-2	2号橋梁	PCプレテン中空床版	10.40	1988	35	2022	II	一般予防保全型												
1001-1	下冬部橋	PCプレテン中空床版	46.00	2005	18	2022	II	一般予防保全型												
2039-7	中外川橋	PCプレテン中空床版	16.40	1986	37	2022	II	一般予防保全型												
117-1	西里大橋	PCプレテン中空床版	46.00	1988	35	2022	II	一般予防保全型												
2039-5	鍋滝橋	H形鋼	12.50	1964	59	2019	III-II	一般予防保全型												
3054-1	車門橋	H形鋼	45.20	1995	28	2022	II	一般予防保全型												
102-9	八の渡橋	RC組立橋	5.00	1973	50	2021	II	準予防保全型												
2050-1	カルバート27	鋼製アーチカルバート	3.20	1972	51	2022	II	準予防保全型												
107-3	弓弦橋	BOXカルバート	3.60	1973	50	2021	II	準予防保全型												
2074-2	2号橋	RC中実床版	5.30	1967	56	2022	II	準予防保全型												
117-2	打野橋	BOXカルバート	2.10	1973	50	2021	II	準予防保全型												
3057-1	西里橋	BOXカルバート	5.00	2002	21	2022	II	準予防保全型												
103-5	藤倉出口橋	BOXカルバート	4.00	1986	37	2021	II	準予防保全型												
107-8	カルバート13	BOXカルバート	4.20	1976	47	2021	II	準予防保全型												
107-9	カルバート14	BOXカルバート	3.00	1976	47	2021	II	準予防保全型												
117-3	三菓子橋	BOXカルバート	5.00	1992	31	2021	II	準予防保全型												
3012-1	カルバート41	BOXカルバート	2.30	1999	24	2022	II	準予防保全型												
103-8	満俺橋	BOXカルバート	4.00	1986	37	2021	II	準予防保全型												
102-10	九の渡橋	RC組立橋	5.00	1973	50	2021	II	準予防保全型												
107-7	カルバート12	BOXカルバート	3.10	1975	48	2021	II	準予防保全型												
2075-2	カルバート29	BOXカルバート	8.20	1970	53	2022	II	準予防保全型												
2075-3	カルバート30	BOXカルバート	7.00	1970	53	2022	II	準予防保全型												
2075-5	カルバート32	BOXカルバート	3.60	1970	53	2022	II	準予防保全型												
2075-6	カルバート33	BOXカルバート	7.20	1970	53	2022	II	準予防保全型												
9-1	江刈川橋	RC中実床版	7.00	1978	45	2021	II	準予防保全型												
107-4	カルバート9	BOXカルバート	5.80	1974	49	2021	II	準予防保全型												
107-5	カルバート10	BOXカルバート	3.70	1974	49	2021	II	準予防保全型												
2087-2	カルバート38	BOXカルバート	3.10	1991	32	2022	II	準予防保全型												
3061-1	山毛攀橋	PCプレテン中空床版	11.50	1976	47	2022	II	準予防保全型												
107-6	カルバート11	BOXカルバート	3.10	1975	48	2021	II	準予防保全型												
2075-4	カルバート31	BOXカルバート	3.60	1970	53	2022	II	準予防保全型												
2075-7	カルバート34	BOXカルバート	2.60	1970	53	2022	II	準予防保全型												
2043-1	赤石野橋	H形鋼	26.60	1975	48	2022	II	経過観察型												
1001-5	下七滝橋	木橋	5.30	1982	41	2021	II	経過観察型												

：点検予定時期

←→：対策を実施すべき時期

橋梁 番号	橋梁名	上部工形式	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	健全 性	維持管理 プラン	対策の内容・時期											
									2024年度 R6	2025年度 R7	2026年度 R8	2027年度 R9	2028年度 R10	2029年度 R11	2030年度 R12	2031年度 R13	2032年度 R14	2033年度 R15		
2035-1	茅平橋	PCプレテン中空床版	15.30	1981	42	2022	II-I	積極予防保全型												
2081-1	茶屋場橋	PCプレテン中空床版	23.70	1987	36	2022	II-I	積極予防保全型												
3049-1	カルバート42	PCプレテン中空床版	12.50	1983	40	2022	II-I	積極予防保全型												
3-2	役屋橋	PCプレテン中空床版	14.30	1995	28	2021	I	積極予防保全型												
10-1	今待橋	PCプレテン床版	8.50	1985	38	2021	I	積極予防保全型												
110-1	カルバート17	PCプレテン中空床版	6.00	1997	26	2021	I	積極予防保全型												
2034-1	沢口橋	PCプレテン中空床版	17.50	1994	29	2022	I	積極予防保全型												
2079-1	幼駒橋	PCプレテン中空床版	9.40	2021	2	2022	I	積極予防保全型												
2091-1	佐ノ渡橋	PCプレテン中空床版	14.00	2007	16	2021	I	積極予防保全型												
2092-1	上ノ橋	鋼I桁	43.50	2002	21	2022	I	一般予防保全型												
103-11	大沢上ノ橋	RC中実床版	3.00	1967	56	2019	III-I	一般予防保全型												
3059-2	遠矢場橋	鋼I桁	27.00	1994	29	2022	II-I	一般予防保全型												
2039-4	高橋	H形鋼	24.50	2002	21	2022	I	一般予防保全型												
2039-2	下外川橋	RC T桁	14.00	1968	55	2019	III-I	一般予防保全型												
5-1	上椏ノ木橋	PCプレテン中空床版	16.60	2001	22	2022	I	一般予防保全型												
8-1	岩瀬張橋	PCプレテン中空床版	14.10	2008	15	2021	I	一般予防保全型												
118-4	大斜橋	PCプレテン中空床版	9.80	2001	22	2021	I	一般予防保全型												
2065-1	元木橋	PCプレテン中空床版	18.60	2004	19	2021	I	一般予防保全型												
2066-1	月見大橋	PCプレテン中空床版	20.00	2004	19	2021	I	一般予防保全型												
1015-1	前里橋	PCプレテン中空床版	43.00	2007	16	2022	I	一般予防保全型												
2068-1	兔沢橋	PCプレテン中空床版	17.50	2005	18	2021	I	一般予防保全型												
3033-1	追鍋橋	H形鋼	26.10	2018	5	2018	I	一般予防保全型												
2087-4	カルバート40	BOXカルバート	2.80	1991	32	2019	III-I	準予防保全型												
2087-3	カルバート39	BOXカルバート	3.10	1991	32	2019	III-I	準予防保全型												
3014-1	押田内橋	BOXカルバート	2.80	2000	23	2022	I	準予防保全型												
107-2	上荒谷橋	BOXカルバート	5.10	1972	51	2021	I	準予防保全型												
114-2	品井沢3号橋	RC中実床版	5.40	1988	35	2021	I	準予防保全型												
2075-9	カルバート36	BOXカルバート	5.20	1970	53	2022	II-I	準予防保全型												
102-2	カルバート6	BOXカルバート	6.00	1997	26	2021	I	準予防保全型												
102-7	六の渡橋	BOXカルバート	4.70	2001	22	2021	I	準予防保全型												
102-8	七の渡橋	BOXカルバート	3.80	1973	50	2021	I	準予防保全型												
107-11	カルバート15	BOXカルバート	4.00	1978	45	2021	I	準予防保全型												
110-2	打田内橋	BOXカルバート	2.70	1982	41	2021	I	準予防保全型												
1022-1	カルバート24	BOXカルバート	4.10	1990	33	2021	I	準予防保全型												
2075-1	カルバート28	BOXカルバート	3.60	1969	54	2022	I	準予防保全型												
2075-8	カルバート35	BOXカルバート	3.60	1970	53	2022	I	準予防保全型												
3058-1	カルバート43	BOXカルバート	5.80	1994	29	2022	I	準予防保全型												
103-9	上乃橋	BOXカルバート	3.20	1986	37	2021	I	準予防保全型												
2074-1	1号橋	RC中実床版	6.90	2004	19	2021	I	準予防保全型												



点検予定時期

対策を実施すべき時期

橋梁 番号	橋梁名	上部工形式	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	健全 性	維持管理 プラン	対策の内容・時期											
									2024年度 R6	2025年度 R7	2026年度 R8	2027年度 R9	2028年度 R10	2029年度 R11	2030年度 R12	2031年度 R13	2032年度 R14	2033年度 R15		
2079-2	愛羅瀬川橋	BOXカルバート	10.00	1986	37	2022	I	準予防保全型												
3-3	カルバート1	BOXカルバート	2.60	1991	32	2021	I	準予防保全型												
4-1	横打橋	BOXカルバート	5.20	1989	34	2021	I	準予防保全型												
4-2	一ッ橋	BOXカルバート	2.00	1987	36	2021	I	準予防保全型												
4-3	二ッ橋	BOXカルバート	5.80	1986	37	2021	I	準予防保全型												
4-4	カルバート2	BOXカルバート	2.10	1989	34	2021	I	準予防保全型												
4-5	上中屋敷橋	BOXカルバート	8.90	1992	31	2021	I	準予防保全型												
4-6	中屋敷橋	BOXカルバート	13.90	1994	29	2021	I	準予防保全型												
5-2	上の橋	BOXカルバート	5.30	2002	21	2021	I	準予防保全型												
6-1	カルバート4	BOXカルバート	2.10	1981	42	2021	I	準予防保全型												
6-2	尻喰橋	BOXカルバート	2.00	1981	42	2021	I	準予防保全型												
102-1	一ノ渡橋	BOXカルバート	7.00	1997	26	2021	I	準予防保全型												
102-3	カルバート7	BOXカルバート	5.50	1997	26	2021	I	準予防保全型												
102-4	カルバート8	BOXカルバート	8.50	1997	26	2021	I	準予防保全型												
102-5	四の渡橋	BOXカルバート	7.60	1997	26	2021	I	準予防保全型												
102-6	五の渡橋	BOXカルバート	6.80	1971	52	2021	I	準予防保全型												
102-12	十一の渡橋	BOXカルバート	5.00	1974	49	2021	I	準予防保全型												
103-3	赤平橋	BOXカルバート	3.90	1967	56	2021	I	準予防保全型												
103-4	藤倉一の渡橋	BOXカルバート	3.00	1985	38	2021	I	準予防保全型												
103-6	藤倉二の渡橋	BOXカルバート	3.50	1986	37	2021	I	準予防保全型												
103-7	藤倉三の渡橋	BOXカルバート	3.30	1986	37	2021	I	準予防保全型												
105-1	1号橋	BOXカルバート	4.00	1984	39	2021	I	準予防保全型												
105-2	2号橋	BOXカルバート	4.90	1984	39	2021	I	準予防保全型												
108-1	カルバート16	BOXカルバート	2.90	1992	31	2021	I	準予防保全型												
111-1	カルバート18	BOXカルバート	3.10	1993	30	2021	I	準予防保全型												
118-3	カルバート19	BOXカルバート	3.00	2001	22	2021	I	準予防保全型												
1001-3	カルバート21	BOXカルバート	2.30	1998	25	2021	I	準予防保全型												
1001-4	カルバート22	BOXカルバート	2.30	1982	41	2021	I	準予防保全型												
2003-1	カルバート25	BOXカルバート	2.50	1992	31	2021	I	準予防保全型												
2039-6	カルバート26	BOXカルバート	2.00	1988	35	2021	I	準予防保全型												
2045-1	水ノ石橋	BOXカルバート	2.00	1977	46	2021	I	準予防保全型												
2068-2	志民沢橋	BOXカルバート	6.80	2010	13	2021	I	準予防保全型												
2087-1	カルバート37	BOXカルバート	2.90	1991	32	2022	I	準予防保全型												
2074-3	3号橋	RC中実床版	5.00	1967	56	2019	Ⅲ-1	準予防保全型												
2074-4	4号橋	RC中実床版	5.00	1967	56	2019	Ⅲ-1	準予防保全型												
小計(千円)									¥17,454	¥23,237	¥23,237	¥23,237	¥21,326	¥22,343	¥23,320	¥19,998	¥19,997	¥23,398		
年間設計費(千円)									¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500	¥2,500		
合計(千円)									¥19,954	¥25,737	¥25,737	¥25,737	¥23,826	¥24,843	¥25,820	¥22,498	¥22,497	¥25,898		

## 6 長寿命化修繕計画による効果

今後、長寿命化修繕計画に基づく修繕を実施することにより、下記に示す効果が期待できます。

### ① 健全性の向上

- 定期的な橋梁点検による健全度の把握や、修繕工事の継続的なマネジメントサイクルを実施し、橋梁の安全性と道路ネットワークの信頼性を確保します。
- 図 9 に示す健全度の向上グラフは、年間修繕費を 2.5 千万円としてシミュレーションした場合の「事後保全型」と「予防保全型」を比較したものです。予防保全型を実施することにより、壊れてから修繕する事後保全型に比べⅠ判定の割合が増え、Ⅲ判定を出さない維持管理が可能となります。

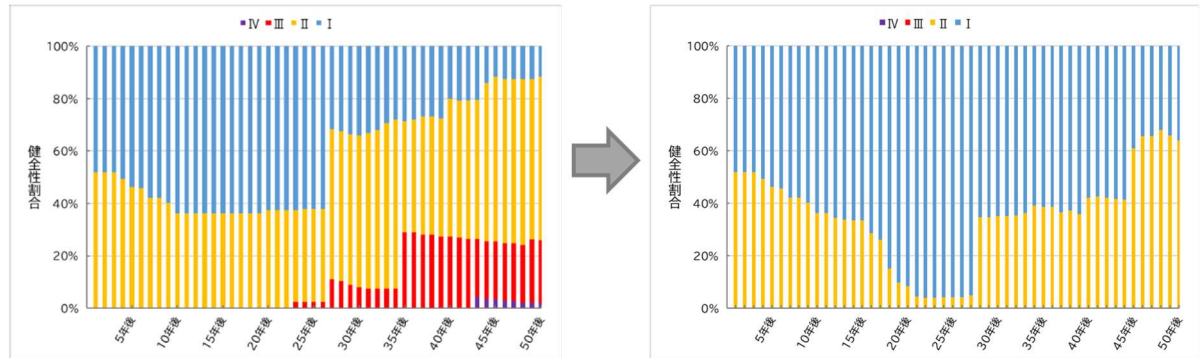


図 9 健全度の向上グラフ(左：事後保全型、右：予防保全型)

### ② 予算の平準化

- 修繕に係わる費用を予測して、修繕投資額を年 2.5 千万円と平準化した修繕計画を策定することで、厳しい予算制約の中で計画的な修繕が可能となります。

### ③ コストの縮減

- 長寿命化修繕計画を策定する 150 橋について、今後 50 年間の事業費を比較すると、事後保全型の場合の 50 年間の修繕総予算 25.3 億円に対し、長寿命化修繕計画に基づく計画的な予防保全型では、修繕総予算が 12.6 億円となり、12.7 億円のコスト縮減となります。

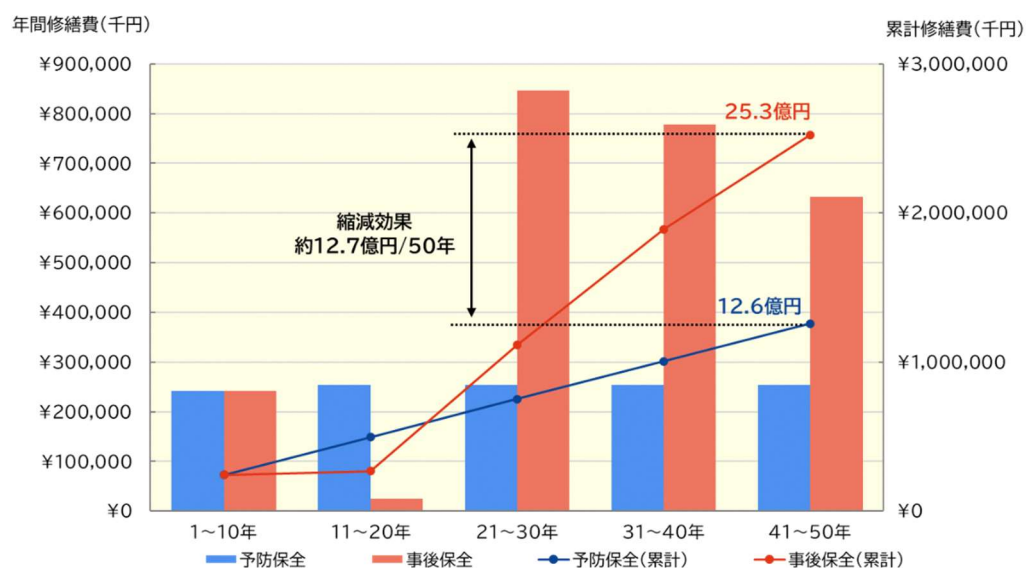


図 10 今後 50 年間の事業費

## 7 学識経験者による意見聴取

本計画は学識経験者等の専門知識を有する方の意見を踏まえて策定しました。

### 1) 計画策定担当部署

岩手県葛巻町建設水道課 TEL0195-66-2111 FAX 0195-66-2468  
ホームページ <https://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>

### 2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

学識経験者 大西 弘志 岩手大学 理工学部 システム創成工学科 教授

### 3) 意見聴取会

意見聴取会は全部で2回実施しました。



#### ■ 計画に関するお問い合わせ

〒028-5495  
岩手県岩手郡葛巻町葛巻第16地割1番地1  
葛巻町 建設水道課 地域整備係  
TEL 0195-65-8988  
FAX 0195-66-2468  
E-mail [kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp](mailto:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)